

H-IIA F26

記者・八重原あお

「はやぶさ2」打ち上げ取材

2014年11月7日(土)・種子島宇宙センター



宇宙新聞

宇宙時代の地球人を育てる

YAC

日本宇宙少年団

スケジュールソラジドエアーで、かかぶしま
 「冒険」者、たうバスを巻く。着いたのは、朝食ととろ
 トピーにて、種子島へ。羊白いたう、宇宙中
 ンター内の場所が見える場所へ。ここ、つ館見学
 ホテルに着いた。はやぶさ2勉強会。夜ごはん
 温泉に入る。ぬる。

【2日目】起きる。朝食。おかいもの。やく所へ。その
 後、海へ。まず田宇宙通信所見学。おかい
 ものホテルで、はやぶさ2勉強会。夜ごはん
 温泉に入る。ぬる。

【3日目】起きる。朝食をとる。ホテル出発。
 もう一度、場所が見える所へ。次は明くらサキ
 せ、ほう館見学。トピーのりはへ。トピー
 にておまへ。そこで夜ごはん。ソラジドエアー
 で羽田へ。羽田かこん。



1日目 種子島に着いてまお目に止まった
 のが海でした。初めての人ならたれでも、み
 ぬる美しき海でした。

次は宇宙センターへ。宇宙センター
 から、場所を見るとおまこから、はやぶさ2
 が打ち上がると思つと、ワクワクしました。
 しかし、ぎじつ館に行くとお打ち上げ
 えんきのじょうほうが耳に入らななので、
 バスの中は大さわぎになりました。
 ぼくもつせんのおんきでサッポウソウ
 その日は一日中おまこで、おました。

▲くもりでよくわがります
 んか美しい海でした。

2日目 なんと役所で世界に、五十
 しかないバッチを二種類もゲット
 しました。うれしとてえんきの話
 なんておすれとてしまいました。
 そのおとは、海へ行きました。
 海の色も音もきれいで、かえつて
 写しました。

はまべには、ゴミもありませんが
 カンゴもありません。そのサッポウソウ
 くき水いだったので、ゴミサッポウを
 持ち帰りました。

これが、50こしかないバッチの1種類
 目です。これをもらった時は本当にうれしかったです



これがその「とりいよ」です。
 門くらみまきの入口みたいです。



「三日目」門くらみまきでは、ながか
 神社の「とりいよ」がありました。
 そこから見た海はせうきで、写真
 をとろうとしたのですが、悪いタイ
 ミングでバッテリー切れ。
 えんきの時ほど落ちこみまし
 た。
 そして船でかぶしまにもどり、
 飛行機で羽田にもどった時や、と
 おわったんだな」と思いました。

種子島では、ほう伝来や
 本土最南端など、はじめ知った
 車もあれは、せ、景や、打ち上げえん
 さなどおどろきの事などいろいろ
 ありましたが、人生で最良の
 けいけんになったと思えます。

ちなみに、学校が終わり、家に
 すべりこみテレレをかけた所、
 打ち上げ三十三秒前、無事打ち
 上げてよかったです。